

議員回答書 質問10・11（記述）

	質問10「女は女らしく」「男は男らしく」という考えをどう思うか ＜その理由＞		質問11「男は仕事 女は家庭」という考え方についてどう思うか ＜その理由＞
★1	現代の世の中で、女性が本来の女性の姿でない言動を、わざとらしく表現したりしていることや、男性が女性化し、本来あるべき日本男子の姿を見られなくなっていることは、誠に悲しい限りである。	★2	現在の世の中、経済的にも子供を教育していく内容が増え、夫の収入に頼ってばかりいられない社会情勢になってきている。夫婦共働きをしていかなければ、経済(家庭内)が成り立っていない社会も、考えていかなければならない問題である。
★5	「～らしさ」は規範意識の表現ですが、人間性の本質とは関係ありません。「そんなのカンケーネー」です。	★6	人口減少時代に入り、性別役割分業観は過去の遺物となりつつあります。また歴史上にも、その考えが実態を現していた時期は短期でした。
★9	設問の「男は男らしく」「女は女らしく」の定義がわかりません。	★10	私の友人でも、ともかせぎをしている家庭が多く、夫婦で家事を分担しているケースが多い。夫婦夫婦にあったスタイルであればいいと考えます。
★12	もっと深く掘り下げれば、人間らしく生きることが大切!	★13	家庭の事情、環境による
★14	つきつめて考えると、「男は男らしく」「女は女らしく」ということが、どういうらしさを意味するのか、その時代や社会背景によるところが大きいと思う。	★15	男女とも、能力や個性を生かして、自分らしく生きるべきで、仕事をすることは選択肢の一つだと思う。「男は仕事、女は家庭」という考え方は、男性中心の社会を是認していると思う。
★17	男も女もありません。人間らしくが大切だと思います。	★18	そう思う人もいるだろうし、思わない人もいますよね。10と同じように、人間らしければいいと思います。
		★21	今、共働きが多い中、生活スタイルも多様を極め、協力しながら役割分担をすることが大事だと思います。
★22	それぞれが持っている個性を尊重するべきではないでしょうか。	★23	社会全体で、男性ももっと家事・育児などに関わるように意識と環境を変えるべきではないでしょうか。
★26	個人の価値観を尊重するべき。	★27	個人の事情や経済状況を考えると間違いである。
★29	「男らしさ」「女らしさ」は、状況に応じて様々な意味を持つと考えます。「男だから(女だから)～あるべき」といった性別による固定的役割を決めつける考え方は、生き方や可能性を狭めてしまうと考えます。「自分らしさ」が発揮できる社会を目指していきたいと考えます。	★30	固定的性別役割分担にとらわれることなく、介護・家事・子育て等、家族が互いに協力し支えあうことが、特にこれからの社会には求められていると考えます。
★33	ジェンダー教育を推進している。	★34	ジェンダー教育を推進している。
★36	らしさを押しつけるのは良くないと思う。	★37	男女平等であるべきです。
★40	人間としての平等性が大切	★41	固定観念にとらわれるべきではない。互いに協力しあい、助け合う中に、男・女均衡があり、女性もどんどん社会人としての行動をすべきである。

★43	男性でも、女性でも、いろんな方がおられるわけで、押しつけるわけにはゆかない。	★44	様々な家庭があっていいわけで、型にはめることはできないと思います。
★49	それ以前に人間として人間らしく生きたい。	★50	男も女も、仕事も子育ても地域での活動も、条件に応じて能力を発揮したい。
★53	男女の性の区別というところに力点をおかず、「人間らしく」育てられる、育っていくということが重要だと思います。	★54	一般的な強調、又は考え方は間違っていると思います。ただ、それぞれの場合でみれば、事情がありますから、このようになる家庭があるのも事実ですし、現代の日本ではまだ少ないが、逆の例もあるでしょう。

議 員 回 答 書 質 問 1 3 ・ 1 6 （記 述）

	質問 13 憲法第 1 4 条、第 2 4 条の男女の本質的平等について		質問 16 その他、男女共同参画社会の実現のための考え
★ 3	男性も女性も、生まれながらにして平等であり、性別が異なるからということだけで、職業や職種が変わる差別をすることは大変な間違えである。	★ 4	そもそも男性と女性とでは根本的に力関係が異なる訳であり、その基本を忘れることなく、性別を越えて、男性、女性の平等を考えていく必要がある。男性だからこの仕事！女性だからこの仕事！と差別すること自体が誤りである。それぞれのあるべき姿を考えていくべきではなかろうか！
★ 7	すばらしい憲法です。これが一日も早く現実となるよう、生きている間に努力したいと思います。	★ 8	新座市では、条例も宣言も作り、男性職員の育児休暇を交代により取得しやすくするなど、行政施策はある程度すすみました。しかし全体として、意識改革は進んでいません(一般社会と同様)。これからです。21 世紀前半は「女性の貧困化」が大社会問題です。「貧乏なおばあちゃん」のセーフティーネットをつくらなければなりません。「おひとり様の老後」を明るく、がテーマです。
★11	法の下に平等であり、性別により差別されないのは当たり前です。		
★16	男女の肉体的な違いはあっても、性別によって差別されない、人間として平等ということは、当然だと思う。		
★19	同じホモ・サピエンスですから、当然のことです。	★20	男も女もホモ・サピエンス。地球上に人種は 1 種類しかいないのですから、助け合って尊重し合って生きていくしかないですね。
★24	だれもが力を発揮できる社会づくりのため、男女共同参画をさらに進めるべきではないでしょうか。	★25	「ワーク・ライフ・バランス」を進める必要があるのではないのでしょうか。

★28	昨今そのようになっていると思う。		
★31	法律などの制度面での男女平等は進みましたが、現実の社会では固定的な性別役割分担の意識が根強く残っていると考えます。	★32	私自身、まだまだ固定観念にとらわれている部分もあると思います。新たな意識・考え方に立って、色々な方と考えを共有できるように努力してまいりたいと考えております。又、女性の活躍のためには、「子育てを支援する環境づくり」は重要と考えますので、特に力をいれていきたいです。
★35	当然のことだと思う。		
★38	当然です。	★39	男女同一賃金の実現が企業も含め必要。
★42	大変よいことである。		
★45	よいことと思います。	★46	学習会を開いたりして、課題を明らかにして、それに取り組む運動が大事だと思います。
★47	法の下での平等と、婚姻の本質をうたっている。	★48	なかなか難しい課題だと思っています。互いに尊重し合うことから始めたいと思います。
★51	全く賛成です。女性自身も意識改革が必要と感じます。	★52	女性が育児・介護で、仕事を断念しなければならないのが大変もったいないことです。社会全体で支えるシステムづくりが大事だと思います。
★55	素晴らしいことだと思います。世界の憲法の中でも誇りにしてよいことです。男も女も性同一障害の人も、何より人として尊重されることが一番大切です。	★56	現実の社会の中では、性の差別が多く残されています。賃金の男女差別などは解決されなければならない大切な課題です。一つ一つの課題解決にとりくみながら、全体の社会進歩の方向性も考えて、他の差別解決の運動と共同することが大切だと思います。